

# Smile 庄内

岡山市立庄内小学校

学校だより No.12

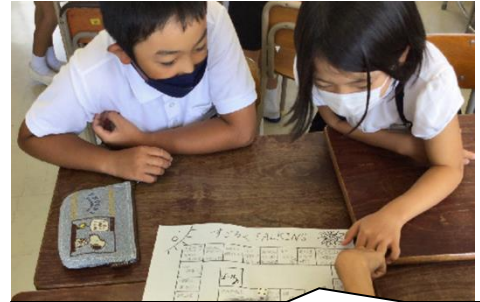
令和4年8月31日発行

# 8月

しょうじき なかよし いっしょうけんめい いのちだいじに

## その気持ちをカタチに

始業式、元気に登校してくる子どもがいる一方で、うつむき加減に疲れた表情で登校してくる子がいます。「朝起きるのがしんどかったかな?」「宿題が全部できなかったのかな?」と想像しますが、事情は子供それぞれでしょう。心配になります。でも、いったん教室に入っしまえば、どの教室からも明るい笑い声が聞こえてきます。笑顔で夏休みの思い出を話す子供の姿を見ると、心配が安心に変わります。きっと子供たちの言葉や態度に「あなたに久しぶりに会えてうれしいよ。」という気持ちがにじみ出ているからなのでしょう。互いにそれを感じて、ハッピーな気持ちになり、笑顔になっているように思います。気持ちを素直に言葉や態度・行動に表せる庄内の子供たちはすごいなあ〜と改めて感じます。そんな庄内の子供たちの長所を一層伸ばしてほしいと、始業式では「その気持ちをカタチに」という話をしました。これから始まる2学期は、校外学習や音楽発表会等いろいろな行事があります。日々の生活はもちろん、様々な行事の中でも、一人一人のやさしい気持ちがカタチとなって、「心づかい」と「思いやり」があふれる学校になってほしいと願い、宮沢章二さんの詩を紹介しました。



4年生の教室で行われていたすごろく TALKING。マス目には、「お盆に何していた?」とか「夏休みにがんばったこと?」等書いてあって、すごろくをしながら、夏休みの思い出を語り合っていました。

6年生の教室では、子供たちが2学期の係活動を考えていました。笑顔の中にも真剣さがあり、初日からスパートです。



行為の意味

宮沢章二

あなたの「こころ」はどんな形ですか?

と、ひとに聞かれても答えようがない。

自分にも他人にも「こころ」は見えないけれど、

ほんとうに見えないのであろうか。

確かに「こころ」はだれにも見えない。

けれど「こころづかい」は見えるのだ。

それは人に対する積極的な行為だから。

同じように胸の中の「思い」は見えない。

けれど「思いやり」はだれにも見える。

それも人に対する積極的な行為なのだから。

あたたかい心があたたかい行為になり

やさしい思いがやさしい行為になるとき、

「心」も「思い」も初めて美しく生きる。

それは人が人として生きることだ。